

ファイナンシャル・アドバイザー協会 臨時社員総会 【 事前質問に対する回答 】

番号	社員よりのご質問	理事回答
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管理費で、楽天証券に協会の事務局業務を委託している旨が記載されているが、同証券は理事長が代表を務めるG A I A株式会社の他、理事3名のうち2名が代表を務める社の所属金融商品取引業者である。また、同証券会社は事務局長との距離も近いことから、協会運営において、特定の証券会社への業務委託は公平性や独立性の観点等から如何なものか。</li> <li>・ 外注について、証券会社の委託(支援)が必要であるならば、協会加入の証券会社内で輪番制にする等、会員(アソシエイトを含む)並びに委託正会員の位置付けを公平たるものに資することが必要。</li> </ul> <p>【株式会社 だいとく投資ビレッジ】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昨年秋、設立発起人4社と委託証券会社5社(SBI、楽天、エース、PWM、東海東京)の9社で協会設立に向けた準備会を立ち上げ、協会の組織について検討を進めた。</li> <li>・ 協会立ち上げ直後の初代事務局長については、①金融商品仲介業を始め内外の金融アドバイス業務に精通し、業界内でネームバリューがある②多種多様な業態からの会員を束ねることができる、③当局対応ができる、といった人材が望ましいとして、9社において候補者を探した結果、楽天証券の水野氏が最適であるとの結論に達した。</li> <li>・ 同氏は、楽天証券において別のミッションを抱えていることもあり、協会より楽天証券が事務局業務を受託し、同氏が事務局長を務め、他に事務局員を1名配することとした。なお、協会の公平性・中立性の観点より特定の委託証券会社の人材を長らく事務局に配することは回避すべきとして、業務委託を最長1年間とし、その間に専用の事務局長を採用することとした。</li> <li>・ 楽天証券との業務委託契約では秘密保持条項が含まれるほか、水野氏は金融庁OBとしてコンプライアンス意識が高い。また、有識者2名を含む理事6名及び他の委託証券会社から選出した監事1名で、恒常的に事務局運営が公平・中立なものとなっているかを確認している。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 9月以降採用予定職員の人員は何名か。</li> <li>・ 現在、事務局長を含め、楽天証券からの出向職員が2名いるが、職員総数は何名となる予定か。</li> <li>・ 実質的な事業費については、前回の顔合わせ会で1700万円との話であったと記憶している。全体の収益に対して少ないのではないかと思うが、今後、事業費の比率を高める予定はあるか。</li> </ul> <p>【株式会社 財コンサルティング】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事務局長候補の1名を想定。年内は事務局員(事務局長見習い)の役職とし、来年1月より事務局長に昇格させる予定。</li> <li>・ 来年3月までは、事務局長候補を含め3名の体制。</li> <li>・ 今回の収支予算案では、『イベント特別経費12百万円』『広告宣伝費4百万円』『会議費50万円』に『予備費180万円』を加えた1,830万円を実質的な事業費と設定。</li> <li>・ 今後会員増による会費収益を極力事業費に充当するほか、管理費等その他経費に関し一層節約に心掛け、事業費率を高めていくように致す所存。</li> </ul>